

【様式①】令和5年度 学校評価書(小・中・特別支援)

学校名 網代小学校

校長名 奥田 明夫

市の重点課題	学校の重点項目	自己評価	達成状況	学校関係者評価委員会から	改善の方向
希望あふれる未来を自ら拓く力を育むための教育課程の編成	<ul style="list-style-type: none"> 「小規模校つながるプロジェクト」を活用して子ども達の見方や考え方を広げる活動の推進。 主体的・対話的な「できた」「わかった」を実感できる授業づくりの推進。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価アンケート、授業づくり、小規模校の特性を生かした取組に関する項目:(よくあてはまる・あてはまる)保護者96%、児童98% 小規模校つながるプロジェクト参加校児童対象アンケート「他の学校の仲間の意見が聞けて、学習が深まると思いますが」、思う・どちらかといえば思う99% 子どもが英語に慣れ親しむための教育に努めている。(保護者89%、児童98%) 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら課題をもち、主体的に学習することを大切に授業が行われている。また、小規模校つながるプロジェクトは、少人数の特性を利点にする取組である。 三校合同授業では子どもたちが生き生きと学習していた。多様な仲間の意見から、学びを深めることができたと感じた。英語科など多様な教科で、取り組んでほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「小規模校つながるプロジェクト」でのオンライン合同授業を通して、個別最適で主体的・対話的な学習が推進できるよう研究していく。 子どもが英語に慣れ親しみ、積極的に英語でのコミュニケーションを図る指導をより充実させる。
コミュニティ・スクールの機能の充実と岐阜市型小中一貫教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 地域で学ぶ、地域の人や物から学ぶ「ふるさと網代」に軸足を置いた学習活動の充実。 豊かな体験活動を通し、互いの人権を尊重し合う温かい人間関係を育む。 家庭や地域への積極的な情報発信と教育活動の公開。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価アンケート、人権に関する項目:(とてもよくあてはまる・あてはまる)保護者96%、児童96%、教職員100% 学校評価アンケート、情報発信に関する項目:(よくあてはまる・あてはまる)保護者96%、教職員100% 総合的な学習、生活科におけるふるさと学習を積極的に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 創立150周年記念事業の取組は、コロナ禍で減少した行事を見直し、新たに地域とともに活動する場を作り出す機会となった。 生活科や総合的な学習でのふるさと学習では、校区の産業や歴史を体験的に学ぶ場が積極的に取り入れられている。 学校だよりを準会員に配布することより学校での教育活動の様子を知ることができよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の教育活動を地域の方に知っていただくため、学校だよりや学校HPなどを通して情報発信を継続していく。 生活科や総合的な学習などで、ふるさと網代の産業や歴史、コミュニティについて学ぶ活動を積極的に行う。
あたたかさや働きがいにあふれる学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢集団による協働的な活動を工夫し、互いを大切にする思いやりの心を育む。 小規模校のよさを最大限に生かし、全教職員が担任として指導・支援する体制を整備し、一人一人が大切にされていることを実感できる学校を具現化する。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢集団による協働的活動、なかよし遊び・なかよし掃除の定期的実施。異年齢集団グループを生かした児童会活動の実施。 学校評価アンケート、少人数の特性を生かした教育に関する項目:(よくあてはまる・あてはまる)保護者100%、児童98%、教職員100% 	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢集団活動は、児童の自己肯定感の向上や社会に出た際の多様な人間関係構築に有効である。大切にしている。 少人数である特性を生かし、先生方が一人一人の学習状況をつかみ丁寧に指導されており、児童に確かな力が付いていると感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢集団活動を充実させていくとともに、それらの活動についての情報を保護者、地域に発信していく。
災害、事故、感染症、生徒指導事案等に対する安全性の確保	<ul style="list-style-type: none"> 多様な想定での「命を守る訓練」を通して、「自分の命を自分で守る」「互いに助け合う」行動力を育む。 校内安全点検、生徒指導に関する情報共有等を確実に行うなど、子どもたちの安心安全を守ることを第一に考えた危機管理を推進する。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特性を踏まえた「命を守る訓練」と防災学習により、児童の地域防災に関する関心が高まった。 学校評価アンケート、教育相談に関する項目において、いつでも気軽に相談できると回答:保護者48%、児童45% 校内安全点検により発見された不備を共有し、安全な環境づくりに努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防団や水防団、岐阜大学特任教授による防災学習など、「自分の命を自分で守る」「地域の防災を自分事として考える」学習が計画的に位置付けられている。 教育相談について、「ここタン」「こころのアンケート」などを活用し、子どもの困り感に教職員が対応してもらっているが、より充実させてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防団・水防団・地域を活かした防災学習を今後も継続していく。 「ここタン」「こころのアンケート」等を活用した教職員全員による教育相談体制を充実させるとともに、困ったときにどうするかなどの心の教育を充実させる。
教育環境と学校財務環境の整備及び効果的な活用	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインによる、安全・安心で快適な学習環境の整備に努める。 学校納入金事務取扱要領に則った学校納入金の運用、PTAによる定期的な監査を確実にを行い、適正な会計事務を進める。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校納入金事務に関して、取扱要領に則った運営を適切に行なった。また、学期ごとにPTAによる監査を確実に行った。 普通学級における空気清浄機設置100%。喚起の徹底他感染症予防に関する児童主体の取組など、環境衛生に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 校内がきれいに整頓されており、落ち着いて学習する環境が整えられている。 歯の学習や感染症等の予防について、児童の委員会活動を活用した取組を行うことで、自分の健康について児童自身が考え、行動する力がつつつつある。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域や保護者と協力しながら。安全・安心で快適な学習環境整備の充実を努める。

HPアドレス: <https://gifu-city.schoolcms.net/aiiro-e/>